

Title	ゲートとシラーの正しい発言
Sub Title	
Author	間崎, 万里(Masaki, Masato)
Publisher	三田史学会
Publication year	1936
Jtitle	史学 Vol.15, No.3 (1936. 11) ,p.38(402)- 38(402)
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	餘白録
Genre	Journal Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00100104-19361100-0038

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

ゲーテとシラーの正しい發音

西洋の固有名詞を日本語に移し或は逆に日本の固有名詞をヨーロッパ系統の言葉に移す場合には相當の困難を伴ふものである。それはオリンピックの邦語が今もなほ不統一であることによつても分る。長く使用せられ來つたドイツの二大詩型についても、ゲーテとギョエテ、シラーとシルレルなど幾種にも書かれてゐるが、慣用の善惡といふことを離れて果して何れが正しいかといふに、小村實君の近著 (Handbuch der deutschen Umgangssprache, 1936.) は之に回答を與へて呉れる。

「獨逸否世界最大の詩聖 Goethe は日本文字で之を如何に表示してよいか。或者は之を「ゲョエテ」又は「ギョエテ」と示し、又或者は之を「ゴエテ」と附してゐる。併し此等は發音學上から觀ても、又慣用發音から觀ても完全に誤つてゐる。一體「ゲョ」又は「ギョ」なる音の如きは獨逸語には全然無い架空的な發音である。今、音標文字で正確な發音を示せば、 $g\ddot{o}t\ddot{e}$ であつて、 $g\ddot{o}$ でなければならず、Goethe $g\ddot{o}t\ddot{e}$ となる。即ち片假名で示せば「ゴエーテ」で表はさねばならぬ。併し「ゴエ」なる文字は日本語として發音が不明確である故それに最も近い音「ゲ」で示すのが至當である。又獨逸人は會話發音の原則に従つて「ゲーテ」とも云つてゐる。即ち從來の發音ゲーテは正しく、想像的な發音が反つて誤をなしてゐるのである」(同書八—九頁)。

「ゲーテと併稱される詩聖シラーは、日本ではシルレルと呼ばれてゐる。併しこの發音は……綴音の分離上の誤謬と、……語尾 er の不自然な振動音が、同時に働いてゐるため、Schiller は全く獨逸人には理解されない別人となつて了つてゐる。

「Schiller の綴音の分離は Schiller となる。併しこの分離は書く場合の分離即ち書方分離であつて、話す場合の綴音の分離即ち話綴の分離ではない。話す時は Schiller となり、重子音の分離は決して許されないのである。之を音標文字で示せば、 $ʃil\ddot{e}r$ となり、假名で表はせばシッラーとなる。併しこの場合日本語の促音的發音は餘りに強過ぎる故、多少氣息が口中で詰る氣持で、シラーと呼ぶのが一番正しい發音であらう。又獨逸人は凡て斯く呼んでゐるのである。ゲョエテにせよ、シルレルにせよ、誤れる發音の多き日本の獨逸語界は、如何に從來、發音に就いて無關心であつたかを物語つてゐる」(同書一七一—一八頁)と。

なほ同書に散見せる若干正しい固有名詞の發音を左に附記して置かう。

Berlin ヘルリン又はベルリン(會話發音) ヘルリン(標準發音)。 Mecklenburg メクレンブルク(會話)メークレンブルク(標準)。 Beethoven ベートーヴェン(以下標準並に會話發音)。 Eduard エドヴァルト。 Maximilian マクシミリアン。 Mozart モーツァルト。 Weimar ヲマイン。 Hindenburg ヒンデンブルク。 Hitler ヒットラー。 Siegfried シークフリート。

但し余は從來の慣用を悉くこの通り改むべしと主張するものでも、ゲーテなどの一の使用を推奨するものでもない。(同前万里)